

## 危機に備えた訓練

鉄道運転事故や自然災害の発生に備え、さまざまな訓練を通じて、事故・災害への対処能力を高めています。

11 住み続けられるまちづくりを



13 気候変動に具体的な対策を



## 大規模な訓練

### ▶総合事故復旧訓練

脱線などさまざまな鉄道事故を想定し、通報・連絡・お客様の避難誘導・現場の復旧などの訓練を毎年総合的に実施しています。

※2020年3月に予定していた訓練は、新型コロナウイルス感染症の拡大を踏まえ、中止いたしました。写真は2018年10月に開催した時のものです。



お客様の避難誘導



線路の復旧



脱線車両の復旧



踏切設備の復旧

### ▶防災訓練

大規模な地震の発生を想定し、列車を緊急停止させる訓練を実施しているほか、本社災害対策本部の設置・運営などの訓練を定期的に行っています。



災害対策本部設置訓練



事故対策本部設置訓練

## そのほかの訓練

### ▶ 地下駅火災避難誘導訓練

地下駅での火災を想定した避難誘導訓練を実施しています。



### ▶ マルチプルタイタンパー復旧訓練

京王線の道床つき固めを行うマルチプルタイタンパーの故障を想定し、応急復旧訓練を実施しています。



### ▶ トロリ線復旧訓練

工具の適切な使用方法や作業上の注意点を習得する目的で実施しています。



### ▶ 信号扱い訓練

列車運行管理システムの故障発生を想定し、全線の信号扱い所での一斉訓練を実施しています。



### ▶ 除灰カート習熟訓練

富士山の噴火による降灰を想定した除灰カートの習熟訓練を実施しています。



## VOICE

車両電気部 電力管理所  
指導技術掛

石原 直樹



トロリ線が断線したことを想定し、絶縁はしごを使用して切れたトロリ線をつなぎ直す断線復旧訓練を実施しています。

基本動作や高所での作業姿勢、工具の適切な使用方法を身に付けることにより、事故の早期復旧と2次災害を防ぎ、作業者の安全を確保することにつながると考え、訓練に励んでいます。